

年月日 2012年05月31日(木・晴) = 31名

回数 2011期=第12回巡礼、2012期=第1回巡礼

●四十八番札所・報本寺(ほうほんじ)

- * 本尊・正観世音菩薩 * 山号・婆娑羅山 * 臨在宗・(建長寺・末寺)
- * 草創・1326(嘉暦元年) * 通称・婆娑羅の山隋院さん
- * 創立は真言宗・成就院の僧が、宝蔵院(八十一番札所)へ就く途中、ここが霊地である事を感じ開創した、その後現在地に移転したが衰退した、後(年代不明)に僧・松嶺(滋賀県・永源寺十三世)に随行して来た僧・哲叟が、臨濟宗として再興する。
- * 「枝垂れ桜」と「おがたま」の木、共に天然記念物です。

●四十九番札所・太梅寺(たいばいじ)

- * 本尊・地藏菩薩 * 山号・神護山 * 曹洞宗 * 草創・1046(寛徳三年)
- * 創立は真言宗の僧・桓舜が行脚した時に、ここの地勢を見て霊地であると知り、樹の下で一夜を過ごしたのが始まりでその後衰退、再興を繰り返し、1557(弘治三年)僧・実堂宗梅が曹洞宗に改宗し太梅寺と改める。
- * 裏山に寺の鎮守、満福稲荷神社があります。

●五十二番札所 曹洞院(そうとういん)

- * 本尊・釈迦如来 * 山号・少林山 * 曹洞宗 * 草創・不明
- * 弘法大師修行の霊蹟
- * 創立年代等は、再度の火災で古記録等一切焼失したので不明 だが弘法大師修行の霊蹟で真言宗の大刹であった。1525(大永五年)曹洞宗に改宗され現在に至る。
- * 山門は元禄年間の火災で唯一焼失を免れた江戸様式で左甚五郎の作と言われる。
- * 四十七番札所 龍門院は無住の為ここ曹洞院でご朱印を頂く。

●五十三番札所 寶徳院(ほうとくいん)

- * 本尊・不動明王 * 山号・仏谷山 * 曹洞宗 * 草創・859-877(貞観年中)
- * 歴史は古く、858(天安二年)中国・長安の青龍寺に学んだ、天台宗の智証大師・円珍が帰朝の際千体仏を積んだ船が遭難して、ここ吉佐美の浜に打ち上げられた、この千体仏を安置しようと草庵を建てたのが始まりで 1449(宝徳元年)現在地に移転、年号を寺名とし宝徳院と称した。
- * 裏の岩山に三十三観音、十六羅漢等の石仏群がある。

距離 約2Km+約4Km+約8Km+約4Km+約2Km=約20Km

タイム

裾野5:00-下土狩5:35-天城峠-下田-報本寺下発7:50-報本寺8:05~25-大梅寺9:20~50-横川峠(仮称)10:30-下大沢11:30~バス~44番・廣台寺12:10~45(昼食・休憩)~バス~下大沢発12:50-大沢峠(仮称)-曹洞院14:00~20-寶徳院14:50~15:15-金谷温泉15:30~17:00-三島-下土狩-裾野

温泉

蓮台寺・金谷旅館=700-(平日)



1. 報本寺 8:05

天気は良かった。気持ちのよい朝。
いい気分での出発。今日は新ルート歩くので、それに参加したい昔の仲間も加わっていた。
中に、2年前欠けた寺を訪ねる、小山町・M夫妻が参加。懐かしかった。
ほどなく、苔むした報本寺山門着。
奥さまは相変わらず温かい。住職は、外のお勤めがあり、多忙な様子だった。



2. 大梅寺 9:20

報本寺でお勤め後、踵を返し、大梅寺に下る。
ただ、下りだったが、初参加の今期の方が少し苦しそうだった。道々、待って調整。
長い階段を上って大梅寺着。2年前の前回、境内が草ぼうぼうだった。皆で草むしりをしたことを思い出した。
大バアさまは、現在住職の長男の63番・保春寺に身を寄せているとのこと。弟のこの住職は現在、上原美術館の達磨寺住職です。



3. 横川峠(仮称)越え 10:30

伊豆巡礼を総て「歩き」で行うべく、横川~上大沢~下田の歩きルートを確認した。5年前の1回目から3年前の2回目は、大梅寺からバスで下田駅に下って曹洞寺に向かった。
しかし、それでは面白くなかった。大昔はここを歩き、上大沢から蓮台寺高原を抜けて50番・玄通寺に至った。(当時、玄通寺は蓮台寺高原にあったが、その後、一条に下ろした)
現在、蓮台寺高原道は埋没したので、昔と全く同

じルートではないが、「歩き巡礼」で結べることは、喜ばしいことだった。

なお、この山道はフキ・ウドが豊富で、後藤が「鎌でフキをバサバサ刈って」皆さんに拾って貰った。皆さんのザックは、フキで溢れていました。(笑)



4. 檜沢峠（仮称）越え

下大沢着 11:30。遅くなったので、近くの44番・廣台寺で昼食を摂らせてもらう。丁度、先代の25回法要で関係寺住職が沢山集まっていた。最初、奥さんは昼食に難色だったが、住職は快く受け入れてくれた。昼食を摂っていると、関係住職がゾロゾロ出て来た。中に何人か顔見知りの方がいて、こちらに向かって合掌をしてくれた。(笑) 昼食後、下大沢から檜沢峠（仮称）を越える。ここは、車道だから足元は問題ないが、天気が良く、とにかく暑かった。ただ、標高約250mを越えるので、何人かはバスの人となった。



5. 曹洞院 14:00

峠を降りると、下田・笹峯台北のトンネル北に着く。ここから少し下って行くと曹洞院。昼食をお願いしてあったが、出来なくて申し訳なかった。本堂改修で工事中であったが、お勤め時は、工事手を休めてくれた。このババサマも、まだ健在でした。お茶のすすめがあったが、時間が押しているので、先を急いだ。



6. 寶徳院 14:50

峠越えで時間が掛かり予定より遅くなった。寶徳院住職は不満の様子だった。気難しい住職で早い場合は逆に待たされる。お寺は、余り難しくしない方がいい。だが、最終的には機嫌を直し?? 記念撮影にも応じてくれた。今日の巡礼はこれで終了。ご苦労様でした。温泉は、蓮台寺・金谷旅館でした。



